

SDT

制振工学研究会通信

SOCIETY OF DAMPING TECHNOLOGY NEWS

2016年 7月号

2016年 7月 1日発行
編集 集：会報編集委員会
編集責任者：小白井 敏明
担当者：立石 覚
URL <http://www.sdt-jp.com>
E-Mail: info@sdt-jp.com

◇お知らせ

・本通信により会員各位に有用な情報を提供すべく毎月の編集会議では頭を悩まして議論しております。つきましては、ここで取り上げてほしい事がございましたらそのご要望を次のアドレスまで是非お寄せください。

E-MAIL: yamagu@pc.highway.ne.jp

◇研究会の行事案内

開催日時	開催地・会場	名 称	内 容
16. 09. 01	日本合成樹脂技術協会会議室 (東京都中央区)	第 29 回定期総会	総会、特別講演会、懇親会

◇分科会・WG・委員会の予定

開催日時	開催地・会場	名 称
16. 07. 15 13:00~17:00	日本合成樹脂技術協会会議室	計測評価技術分科会・粘弾性特性比較検討WG
16. 07. 20 15:00~17:00	日本音響エンジニアリング(株)3F. 会議室	利用技術分科会、建築における制振材料利用技術WG
16. 07. 22 15:00~17:00	音環境技術研究所	会報編集委員会
16. 08. 03 14:00~	東京工業大学 大岡山キャンパス南 8 号館 623 号室	振動音響解析 WG

◇会員消息 (2016年 06月 1日現在)

○会員数		○入・退会者
法人会員	26 社	—
個人会員	48 人	—
学生会員	1 人	—

◇関連学協会等の行事案内

開催日	開催地・会場	名 称	主催団体及び内容
07. 04	東京電業会館 (東京都港区)	第225回ゴム技術シンポジウム 耐熱性エラストマーの接着と表面処理技術	日本ゴム協会 https://www.srij.or.jp/newsite/pdf/event_16052003.pdf
07. 04-05	早稲田大学西早稲田キャンパス 55号館S棟2F第三会議室 (東京都新宿区)	第148回技術講習会 デジタル信号処理の基礎と最近のトピックス	日本音響学会 http://www.asj.gr.jp/lecture/2016/seminar20160704_5.pdf
07. 13	吉野石膏(株)虎ノ門ビル 大会議室 (東京都新宿区)	基礎講習会 音の基礎知識と最近の技術動向	日本音響材料協会 http://www.onzai.or.jp/seminar/index.html#lec2
07. 13-14	全国家電会館 1F会議室 (東京都文京区)	第149回技術講習会 オーディオトランスジューサの仕組みと基本技術	日本音響学会 http://www.asj.gr.jp/lecture/2016/seminar20160713_14.pdf
07. 19-20	日本機械学会会議室 (東京都新宿区)	講習会 機械設計のための非線形有限要素法入門 (幾何学的非線形、超弾性、粘弾性、弾塑性、 接触摩擦、動的解析の基礎を学ぶ) ~MSC MARC実習付き	日本機械学会 http://www.jsme.or.jp/event/detail.php?id=4488
07. 27-28	大阪科学技術センター 4F401号室 (大阪市西区)	第344回講習会 実務者のための騒音防止技術 (展示, 簡易 実習付き)	日本機械学会関西支部 http://www.jsme.or.jp/event/detail.php?id=4493
07. 29	日本機械学会会議室 (東京都新宿区)	講習会 よく分かる粘弾性力学 -設計・生産技術者 のための基礎講座 第26回-	日本機械学会 http://www.jsme.or.jp/event/detail.php?id=4491
07. 29	建築会館ホール (東京都港区)	講習会 集合住宅の音に関する紛争予防の基礎知識 【東京会場】	日本建築学会 http://www.aij.or.jp/jpn/symposium/2016/20160729.pdf

(次ページに続く)

◇技術情報

▶人とくるまのテクノロジー展 2016：スピーカーがないのに耳元で音が聞こえる!? ソシオネクストの Cockpit

ソシオネクストは、「人とくるまのテクノロジー展 2016」において、同社の技術を組み合わせた Cockpit を展示した。ディスプレイメーターのグラフィックス表示、車載カメラを使った移動物検知、ADAS の警告音声を効果的にドライバーに伝える音響、ドライブレコーダーなどが SD カードに蓄積したデータの高速伝送といった技術を全て体験できる。

【詳細：<http://monoist.atmarkit.co.jp/mn/articles/1605/31/news069.html>】

▶人とくるまのテクノロジー展 2016：小糸製作所が世界初のオートレベリングシステム、加速度センサーで光軸を制御

小糸製作所は、「人とくるまのテクノロジー展 2016」において、「世界初」（同社）とする加速度センサーを使ったオートレベリングシステムを披露した。ダイハツ工業の軽自動車「キャスト」などに採用されている。

【詳細：<http://monoist.atmarkit.co.jp/mn/articles/1605/26/news054.html>】

▶三井化学：FORTIMO®が、第 24 回ポリマー材料フォーラム「優秀発表賞」を受賞 ～世界初の新規脂環式ジイソシアネート 1,4-H6XDI 及びそれを用いたポリウレタンエラストマー～

三井化学株式会社（社長：淡輪 敏）は、公益社団法人高分子学会（会長：高原 淳）が主催する第 24 回ポリマー材料フォーラムにおいて、「優秀発表賞」を受賞し、2016 年 5 月 26 日の高分子学会年次大会において表彰を受けました。当社が世界で初めて開発した FORTIMO®（フォルティモ®：新規脂環式ジイソシアネート 1,4-H6XDI 及びそれを用いたポリウレタンエラストマー）の成果が高く評価されました。

ポリマー材料フォーラムは、高分子材料とその技術を継続的に発展させていくために開催され、新技術や新材料の発表、ポスター発表による研究発表などが行われています。第 24 回ポリマー材料フォーラム（2015 年 11 月 26～27 日開催）では、「素材革命 一分野横断的進化で未来を変える」の主題のもとに、環境・ライフサイエンス材料、電気・光・情報・エネルギー、高性能・高機能材料、ポリマー材料の設計・合成・加工・解析の 4 セッションで実施され、FORTIMO®に関する発表は、「高性能・高機能材料」分野で「優秀発表賞」を受賞致しました。

【詳細：<http://jp.mitsuichem.com/release/2016/pdf/160602.pdf>】

▶やわらかな超小型 EV ベンチャーと素材大手で試作

車体に布生地やクッションをふんだんに使った超小型電気自動車（EV）の試作車を、EV 開発ベンチャーの「rimono（リモノ）」（東京）と、素材大手の三井化学や帝人フロンティアなど 4 社が共同開発し、報道陣に公開した。

大きさは一般的なセダンタイプの 4 分の 1。「やわらか素材」を多用したのが特徴で、コンセプトは「スローで人にすごくやさしい車」。三井化学がウレタン素材のクッションを内外装に提供し、帝人のテント用生地で車の表面を覆った。

【詳細：<http://www.asahi.com/articles/ASJ5N4T73J5NULFA00S.html> , <http://www.rimono.jp/>】

事務窓口	〒104-0061 東京都中央区銀座 2-10-18	一般社団法人 日本合成樹脂技術協会
	Tel. 03-3542-0261	Fax. 03-3543-0619
	URL http://www.sdt-jp.com	E-Mail: info@sdt-jp.com